



国際交流の活発な教員の方へ

2012.04.13 発行

技術提供に注意

輸出管理上の技術提供とは、海外の研究者等に技術(技術データ()やソフトウェア)を提供することであり、手段を問わず輸出管理の対象となります。(:技術データとは設計(設計図等)、製造(生産工程図等)、使用(操作マニュアル等)の技術情報を言います。)

通常行われている下記の方法による技術提供は特に注意が必要です。

1) 書類等の送付

- ・技術資料や CD-ROM 等の記録媒体に内蔵された技術データを国際宅配便(クーリエサービス)等で送付

2) 人による提供

- ・海外出張者等による技術指導、技術打合せ等(技術供与/共同開発等)
- ・海外で行われる学会等での発表
- ・外国からの来訪者への技術研修、研究室見学、打合せ 等

3) 電子媒体による提供

- ・電話/FAX/Eメール等による技術提供
- ・インターネット/イントラネット等 Web への技術情報掲載

輸出とは、外国に日本国内の品物を送り出すことで、個人による海外の友人への贈り物や海外旅行で持参する荷物も輸出です。輸出管理上の「輸出」は品物だけでなく、これらを作る為の「技術」や「コンピュータプログラム」等も対象となります。貨物の輸送手段(船・飛行機、国際宅配・郵便・ハンドキャリア)を問わず、提供する媒体(書面など形のあるもの、磁気媒体、通信回線、人による技術提供等)についても全く問いません。

事例紹介 北朝鮮にタイル 貿易社長ら逮捕

北朝鮮にタイルを不正に輸出したとして、京都府警と警視庁、愛知、岐阜両県警の合同捜査本部は4日、貿易会社「ケージェイ」(名古屋市中区山田4丁目)ら5人を外為法違反(無承認輸出)の疑いで逮捕し、発表した。成容疑者ら3人は容疑を否認し、2人は認めているという。

府警によると、成容疑者らは共謀して2009年12月と10年5月、北朝鮮への輸出が禁止されている資材

北朝鮮にタイルのほか、コップや皿などの陶磁器製品約5万点を、中国向けと偽って名古屋港から中国・大連経由で北朝鮮に不正に輸出した疑いがある。

(平成24年4月5日
朝日新聞より引用)